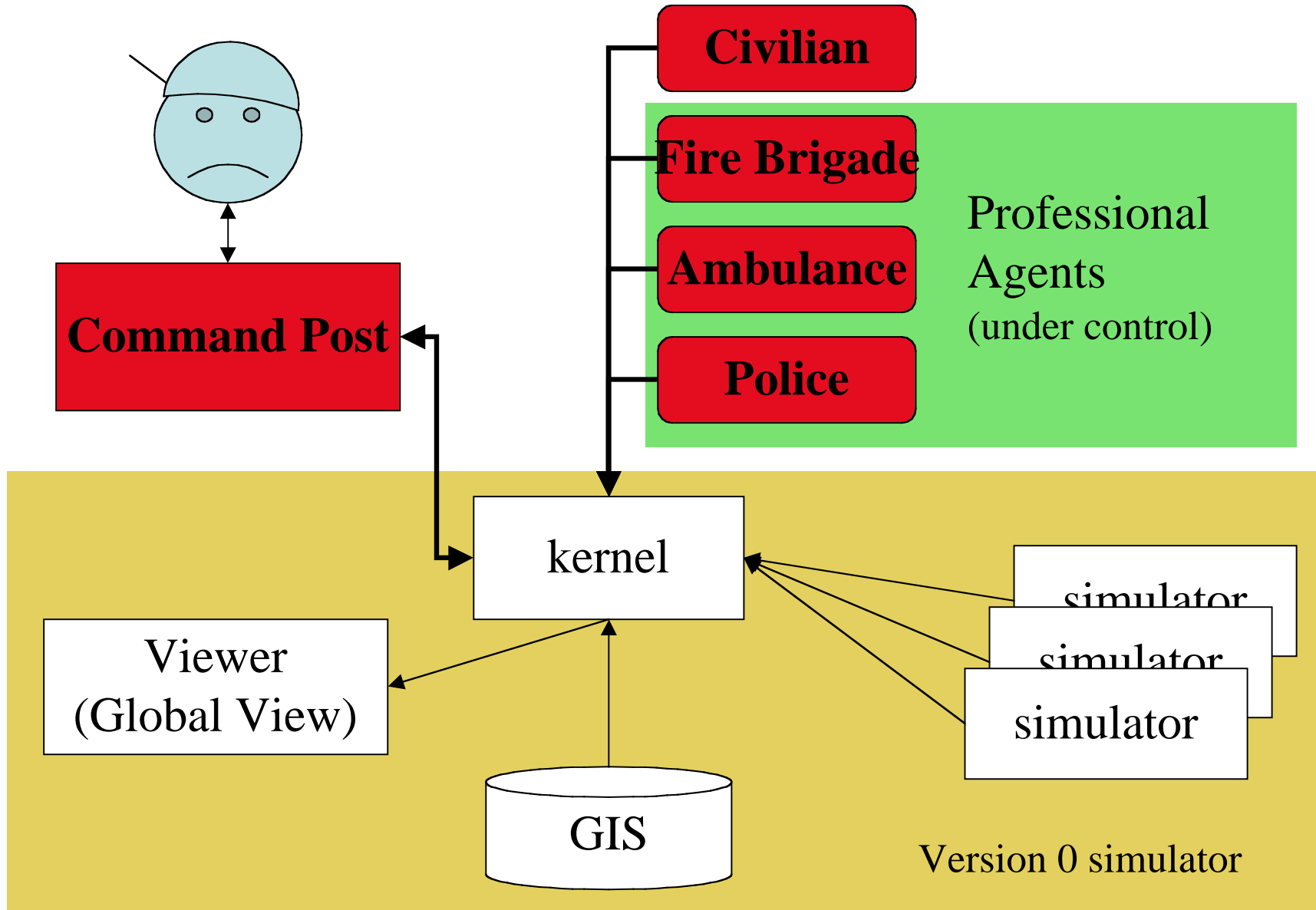
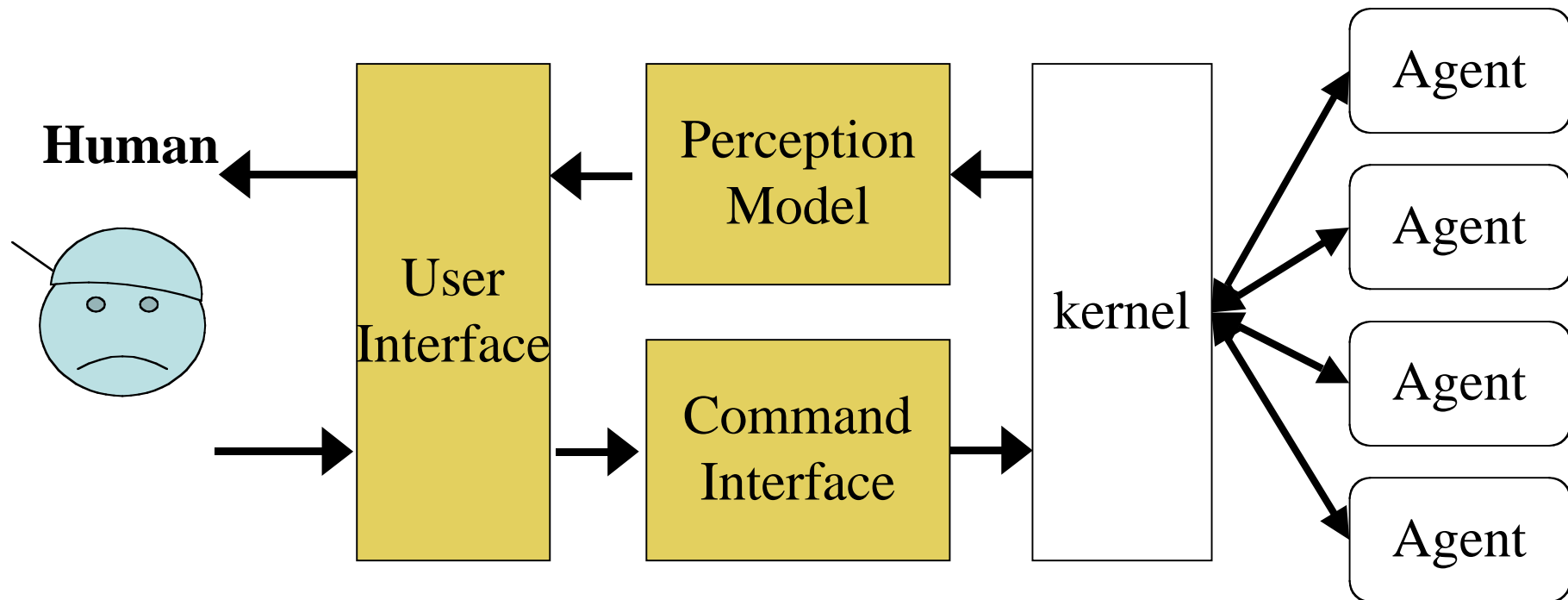


# Architecture for 'Human-in-the-loop' simulation



# Design of 'Command Post'



# センシング情報の種類

## プロフェッショナル・エージェント自身の情報

- ・ 位置、状態(HP)
- ・ 活動状況(何をしているか)
- ・ 何をしようとしているか？ (Intention)

## 市民エージェント情報

- ・ 位置、状態(HP)

## 災害情報

- ・ 建物情報：倒壊状況、火災延焼状況
- ・ 道路閉塞状況
- ・ 被害者情報

## 通信情報

- ・ 生のメッセージ
- ・ 市民からの情報

## 付加情報

- ・ エージェントの視覚
- ・ 情報の報告時刻（古さ）

# コマンドポストからプロフェッショナルエージェント へのコマンド（案）

## 消防

- ・消火の指示（家屋単位、火災単位）

## 救助隊

- ・救助の指示（家屋単位、火災単位）

## 警察

- ・道路啓開の指示（道路単位、経路単位）

## 全体

- ・受け持ち区域の指示
- ・移動指示（指定場所に移動し活動せよ）
- ・グループ化（XXの指示に従え）
- ・報告の指示（現状のレポートをせよ：報告様式あり）
- ・継続報告の指示（以降は報告を定期的に報告せよ）

# ユーザインタフェースのイメージ



動態管理  
ウインド

プロフェッ  
ショナル  
エージェント  
の動作状況  
の一覧

メッセージウインド

- ・イベントの表示
- ・エージェント間メッセージの表示
- ・エージェントへのコマンド表示